

「かかりつけ薬剤師／薬局」 を持ちましょう！

上手な使い方 **5** つのこと



① いろんな薬を一緒にのんでも大丈夫？



お薬手帳などを活用し、お薬の飲み合わせや同じお薬が重複して処方されていないか確認します。

② 薬をもらったら、どう保管？ 家に残っている薬はどうするの？



手元に多くのお薬が残っている場合は、お薬を減らすなど調整してもらうよう医師に提案します。

③ 飲んでいる薬の量が多い気がするなあ、この症状は薬の副作用かも？



最近ポリファーマシーが問題とされています。ポリファーマシーとは、複数のお薬を服用することにより、健康影響の増加や服薬間違い等につながる状態のことです。

お薬の追加により、生活上の変化や新しい症状が出た場合は、医師や薬剤師等にご相談ください。

④ 自宅で薬の管理ができない、薬を飲み忘れてしまう



薬剤師が在宅訪問を行ってお薬に関する様々なご相談に応じます。

⑤ 他にも健康支援のアドバイスなども行います。



お薬について、不安なことがあれば
いつでも **薬剤師** にご相談ください！

一般社団法人

大津市薬剤師会 **×** 大津市